

市政だより

おおむら

財 政 事 情
説 明 書 号
特 別

財政事情説明書

大村市告示 第81号

地方自治法第二四三条の第三項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第二条の定めるところにより、大村市の財政事情を次のとおり公表します。

昭和五十二年十二月一日

大村市長 高 木 隆 虎

〔まえがき〕

今回の財政事情説明書では、昭和五十一年度の決算と昭和五十二年上半期の本市財政状況をお知らせします。

昭和五十一年度一般会計決算も市民各位のご理解とご協力によりまして一四〇、七二四千円を繰越すことができました。

また、昭和五十二年一般会計につきましては九月末まで二一、三六一、〇八五千円となっています。

なお、目的別並びに性質別経費については次のとおりです。

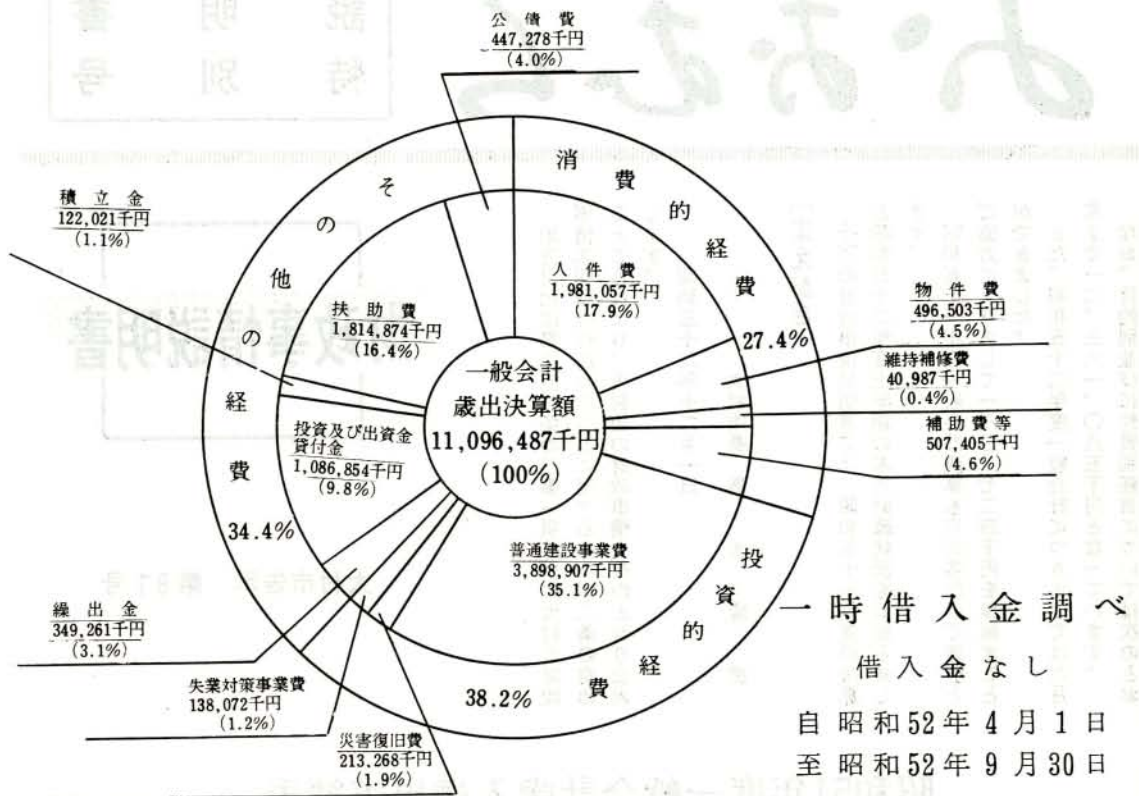
昭和51年度一般会計歳入歳出実績表

単位 千円

歳入科目	予算額	収入済額	収入率(%)	構成比(%)	歳出科目	予算額	支出済額	支出率(%)	構成比(%)
1. 市 税	1,481,915	1,533,128	103.5	13.7	1. 議 会 費	116,189	114,859	98.9	1.0
2. 地 方 譲 与 税	92,759	92,759	100.0	0.8	2. 総 務 費	2,051,396	2,038,544	99.4	18.4
3. 娯 楽 施 設 利 用 税	20,546	20,546	100.0	0.2	3. 民 生 費	2,510,948	2,505,451	99.8	22.6
4. 交 通 自 動 車 取 得 税	48,718	48,718	100.0	0.4	4. 衛 生 費	687,599	612,780	89.1	5.5
5. 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	26,509	26,509	100.0	0.2	5. 労 働 費	142,684	139,605	97.8	1.2
6. 地 方 交 付 税	1,561,824	1,561,824	100.0	13.9	6. 農 林 水 産 業 費	1,175,324	1,172,229	99.7	10.6
7. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,359	7,359	100.0	0.1	7. 商 工 費	252,996	244,383	96.6	2.2
8. 分 担 金 及 び 負 担 金	116,107	119,718	103.1	1.1	8. 土 木 費	2,369,343	2,359,422	99.6	21.3
9. 使 用 料 及 び 手 数 料	107,284	112,068	104.5	1.0	9. 消 防 費	188,517	187,511	99.5	1.7
10. 国 庫 支 出 金	2,016,511	2,015,640	100.0	17.9	10. 教 育 費	1,078,055	1,055,825	97.9	9.5
11. 県 支 出 金	675,790	677,249	100.2	6.0	11. 災 害 復 旧 費	215,750	213,268	98.8	1.9
12. 財 産 収 入	48,468	47,695	98.4	0.4	12. 公 債 費	452,630	452,610	100.0	4.1
13. 寄 附 金	6,527	6,525	100.0	0.1	13. 諸 支 出 金	1	0	—	—
14. 繰 入 金	120,000	120,000	100.0	1.1	14. 予 備 費	8,720	0	—	—
15. 繰 越 金	112,987	112,988	100.0	1.0					
16. 諸 収 入	3,840,348	3,836,785	99.9	34.1					
17. 市 債	966,500	897,700	92.9	8.0					
歳 入 合 計	11,250,152	11,237,211	99.9	100.0	歳 出 合 計	11,250,152	11,096,487	98.6	100.0

○ (ここをとじてください) ○

昭和51年度一般会計歳出決算性質別分析表



過去5カ年間の投資的経費の伸び

区分	年度	47	48	49	50	51
投資的経費(千円)		2,884,170	3,528,594	4,463,821	(4,891,346) 3,806,546	4,250,247
指数		100	122	155	(170) 132	147

()内は下水道を含む

昭和51年度特別会計歳入歳出実績表

単位 千円

特別会計	予算額	収入済額	支出済額	収支の差
国民健康保険事業	1,541,135	1,568,984	1,522,696	46,288
下水道用地取得事業	301,560	301,559	301,559	0

昭和52年度特別会計予算と執行状況

(昭和52年9月30日現在) 単位 千円

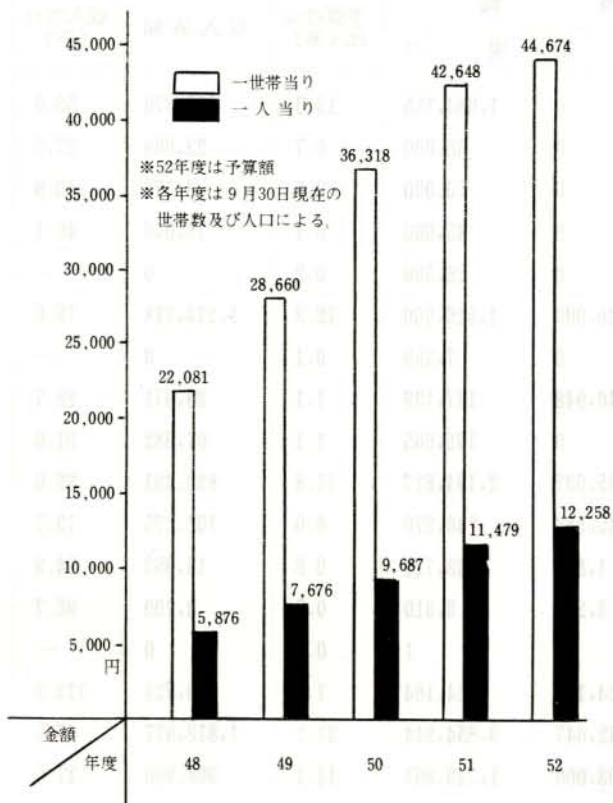
特別会計	予算額	収入済額	支出済額	収支の差
国民健康保険事業	1,715,707	506,452	624,839	△ 118,387
下水道用地取得事業	518,345	502,105	502,105	0

昭和52年度一般会計予算と執行状況 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

歳入科目	予 算 額			予算構成比 (%)	収入済額	収入割合 (%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 市 税	1,684,155	0	1,684,155	13.6	893,376	53.0
2. 地 方 譲 与 税	86,000	0	86,000	0.7	23,608	27.5
3. 娯楽施設利用税交付金	20,000	0	20,000	0.2	8,172	40.9
4. 自動車取得税交付金	45,000	0	45,000	0.4	18,046	40.1
5. 国有提供施設等 所在市助成交付金	26,509	0	26,509	0.2	0	—
6. 地 方 交 付 税	1,500,000	26,000	1,526,000	12.3	1,214,718	79.6
7. 交通安全対策特別交付金	7,359	0	7,359	0.1	0	—
8. 分担金及び負担金	90,191	46,948	137,139	1.1	39,371	28.7
9. 使用料及び手数料	132,005	0	132,005	1.1	67,382	51.0
10. 国 庫 支 出 金	1,999,780	195,037	2,194,817	17.8	833,491	38.0
11. 県 支 出 金	400,684	345,586	746,270	6.0	102,275	13.7
12. 財 産 収 入	22,477	1,234	23,711	0.2	19,993	84.8
13. 寄 付 金	110	3,200	3,310	0.0	3,200	96.7
14. 繰 入 金	1	0	1	0.0	0	—
15. 繰 越 金	1	124,163	124,164	1.0	140,724	113.3
16. 諸 収 入	2,922,497	932,347	3,854,844	31.2	1,818,977	47.2
17. 市 債	546,801	1,203,000	1,749,801	14.1	308,800	17.6
歳 入 合 計	9,483,570	2,877,515	12,361,085	100.0	5,492,133	44.4

歳出科目	予 算 額			予算構成比 (%)	支出済額	支出割合 (%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 議 会 費	134,381	0	134,381	1.1	63,741	47.4
2. 総 務 費	1,585,573	125,438	1,711,011	13.8	1,133,217	66.2
3. 民 生 費	2,414,584	101,691	2,516,275	20.4	1,161,141	46.1
4. 衛 生 費	539,099	41,967	581,066	4.7	361,667	62.2
5. 労 働 費	148,412	8,462	156,874	1.3	72,975	46.5
6. 農 林 水 産 業 費	672,263	492,775	1,165,038	9.4	289,497	24.8
7. 商 工 費	280,381	2,290	282,671	2.3	200,325	70.9
8. 土 木 費	1,658,986	1,781,638	3,440,624	27.8	1,126,980	32.8
9. 消 防 費	201,497	9,548	211,045	1.7	119,572	56.7
10. 教 育 費	108,883	1,243,430	1,352,313	10.9	428,578	31.7
11. 災 害 復 旧 費	223,598	70,276	293,874	2.4	41,025	14.0
12. 公 債 費	506,912	0	506,912	4.1	265,007	52.3
13. 諸 支 出 金	1	0	1	0.0	0	—
14. 予 備 費	9,000	0	9,000	0.1	0	—
歳 出 合 計	9,483,570	2,877,515	12,361,085	100.0	5,263,725	42.6

市民税(個人・法人)の住民負担状況の推移



市有財産総括表

(昭和52年9月30日現在) 単位 千円

種 別	数 量	価 格
1. 施設敷地	1,638,375.01㎡	4,788,557
2. 建 物	161,857.06㎡	6,565,779
3. 工 作 物	108件	610,647
4. 車 両	103台	46,648
5. 機 械 器 具	124件	56,308
6. 山林その他	6,311,612.72㎡	997,297
7. 基金及び積立金	8件	1,013,973
8. 出 資 金	23件	964,033
9. 財 産 権	1件 (2,4165.3㎡)	13
合 計		15,043,255

地 方 債 の 状 況

単位 千円

目 的 別	昭和51年度末現在高	目 的 別	昭和51年度末現在高
1. 普 通 債	2,859,571	3. そ の 他	806,653
庁 舎	75,752	公 有 林	29,900
土 木	837,780	消 防	44,039
農 林 水 産	146,864	市民税減税補てん債	0
教 育	865,852	市民会館建設債	54,838
公 営 住 宅	491,616	国 体 施 設	7,899
民 生	74,361	体 育 館 建 設 債	74,563
保 健 衛 生	348,261	公 民 館 建 設 債	2,000
改 良 住 宅	19,085	図 書 館 建 設 債	32,872
2. 災 害 復 旧 債	68,164	転 貸 債	26,682
土 木	56,660	市民プール建設債	160,460
農 林 水 産	7,410	下 水 道 債	286,800
文 教 施 設	4,094	昭 和 51 年 度 債	86,600
		財 政 対 策 債	
		合 計	3,734,388

業務状況等説明書

大村市告示 第82号

地方公営企業法第四十条の二第一項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第二条及び第三条の定めるところにより、昭和五十二年度前期分（昭和五十二年四月一日から昭和五十二年九月三十日まで）の市立病院事業、市モーターポート競走事業及び市水道事業の動向及び財政事情をつぎのとおり公表します。

市立病院

(1) 事業の概要

前年度より繰越された病院改築工事は、本年度から三カ年継続事業としてスタートしました。着工まで種々内容的に検討を重ね、ようやく九月に本工事の入札が執行できました。

工事費は約二十三億円です。規模は現在と同じ二六〇床ですが、建築延面積は約二倍の一、二、六八〇㎡で六階建となります。新病院の特徴として救急、休日医療並びに老人医療のより充実化と、現在もつとも要求されている脳血管障害の迅速診断治療のための自動コンピューター断層撮影装置（CT-SCANNER）の導入、更に整形外科と脳神経外科を新設して、総合病院としての機能を十分發揮し、地域医療センターとして市民医療の確保を図り、福祉の増進に寄与したいと思えます。なお、入院、外来の患者数は別表1のとおりです。

(2) 経理の概要

上半期における経理の状況は別表2のとおりです。その概要は次のとおりであり、収支差引一、九三〇千円の純損失が生じています。

収益的収入	六四三、二六三千元
収益的支出	六四五、一九三千元
差引純損失	一、九三〇千元
資本的収入	三八、〇四七千元
資本的支出	三二、一五五千元
差引	五、九三二千元

(3) 企業債及び一時借入金の現在高

昭和五十二年九月末日現在の企業債及び一時借入金の総額は別表3及び別表4のとおりであり、上半期中に支払済の企業債利息は一六、〇三九千円となっています。

(4) 決算の状況

昭和五十一年度の決算の概要は次のとおりであり、二〇三、八四〇千円の純損失が生じました。若干の診療報酬の改訂があったものの、収益の大半を占める入院収益において患者数の減少、加えて高齢者退職優遇措置による退職などにより、退職給与金が多額だったことが主な原因となっています。

収益的収入	一、二三二、四二二千元
収益的支出	一、四三六、二六二千元
差引純損失	二〇三、八四〇千元

別表1 入院、外来患者数調べ

区分 月別	本 院		三浦診療所
	入院患者員 入延	外来患者員 外延	外来患者員 外延
4月	5,938人	7,241人	167人
5月	6,134	6,249	148
6月	5,792	7,753	159
7月	6,199	8,034	138
8月	6,059	8,403	132
9月	6,049	7,948	158
計	36,171	45,628	902
1日平均	198	300	6
対前年度比	95.8%	92.9%	86.3%

別表2 経理の状況 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

区 分	予 算 額				予算執行額	予算執行率	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計			
収益的収入	第1款 病院事業収益	1,371,930	0	0	1,371,930	643,263	46.9%
	第1項 医業収益	1,286,211	0	0	1,286,211	572,238	44.5
	第2項 医業外収益	84,708	0	0	84,708	70,843	83.6
	第3項 特別利益	1,011	0	0	1,011	182	18.0
収益的支出	第1款 病院事業費用	1,409,568	0	0	1,409,568	645,193	45.8
	第1項 医業費用	1,374,822	0	0	1,374,822	624,942	45.5
	第2項 医業外費用	34,145	0	0	34,145	16,039	46.9
	第3項 特別損失	601	0	0	601	4,212	700.8

区 分	予 算 額				予算執行額	予算執行率	
	当初予算額	補正予算額	継続費 通次繰越額	合 計			
資本的収入	第1款 資本的収入	70,697	1,800	1,196,783	1,269,280	38,047	3.0%
	第1項 企業債	32,700	1,800	1,196,700	1,231,200	0	0
	第2項 他会計からの補助金	37,947	0	83	38,030	37,947	99.8
	第3項 固定資産売却代金	50	0	0	50	100	200.0
資本的支出	第1款 資本的支出	70,691	1,800	1,196,783	1,269,274	32,115	2.5
	第1項 建設改良費	34,744	1,800	1,196,783	1,233,327	2,237	0.2
	第2項 企業債償還金	35,947	0	0	35,947	29,878	83.1

別表3 企業債明細書 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

種 類	発 行 年 月 日	発行総額	償 還 高		未 償 還 残 高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	33. 5.31	5,000	153	3,377	1,623	5,000	6.5%	57.2.1	大蔵省
"	43. 3.30	6,000	418	5,568	432	6,000	"	53.3.1	"
"	43. 3.30	4,000	60	793	3,207	4,000	"	68.3.1	"
"	44. 5.31	13,900	191	2,543	11,357	13,900	"	69.3.1	"
"	44. 5.31	3,600	218	2,903	697	3,600	"	54.3.1	"
"	45. 9.30	1,800	24	255	1,545	1,800	"	70.3.1	"
"	45. 9.30	3,200	105	1,139	2,061	3,200	"	60.3.1	"
"	46. 3.31	12,700	730	6,880	5,820	12,700	"	56.3.1	"
"	46.10. 1	24,300	1,300	12,254	12,046	24,300	"	57.3.1	"
"	46.10.20	20,350	248	2,510	17,840	20,350	"	71.3.1	"
"	47.10.20	29,000	507	4,405	24,595	29,000	"	67.3.1	"
"	51. 4.12	17,500	1,916	1,916	15,584	17,500	7.5	56.3.1	"

建設改良費	52. 3. 1	81,000	0	0	81,000	81,000	7.5	82.3.1	大蔵省
“	52. 3.15	26,400	0	0	26,400	26,400	“	58.3.1	“
財政再建	49.12.25	288,200	24,008	120,040	168,160	288,200	9.0	56.3.1	親和十八銀行
合計		536,950	29,878	164,583	372,367	536,950			

別表4 一時借入金明細書 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	52年9月末残高	備考
525,000	515,000	515,000	借入先 大村市モーターボート競走事業 借入限度額 700,000

モーターボート

(1) 事業の概要

昭和五十二年度の前半の売上額は、前年度後半と同じく低調なムードではありますが、九月末における売上額は、昨年同期に比べ八%の増で一応の伸びを示しています。

また、場内の施設については逐次整備を行い、特にスタンド棟の二階・三階に冷暖房設備、場内のし尿浄化槽の整備を図り、家族づれのレジャースポーツの場としての競艇場造りに努力しています。

(2) 経理の状況並びに予算の概要

経理の状況は別表のとおりですが、昭和五十二年年度予算の一日平均売上額は一七〇、〇〇〇千円の見込みで、一般会計へは二、九六二、〇〇〇千円を繰出す見込みであり、市財政に貢献しています。

(3) 決算の状況

昭和五十一年度の決算の概要は次のとおりであり、三、三一九、〇〇五千円の利益を計上できました。

<p>利益剰余金処分額</p> <p>利益積立金 三〇〇、〇〇〇千円</p> <p>建設改良積立金 一四九、〇二〇千円</p> <p>一般会計繰出金 二、八六〇、〇〇〇千円</p> <p>合計 三、三〇九、〇二〇千円</p>	<p>差引 三、三一九、〇〇五千円</p> <p>モーターボート競走事業費用 二六、七四四、四七一千円</p> <p>モーターボート競走事業収益 三〇、〇六三、四七六千円</p> <p>決算額</p>	<p>収益的収入 三〇、二二四、一九〇千円</p> <p>収益的支出 二七、三九七、八二五千円</p> <p>差引 二、八一九、三六五千円</p> <p>資本的収入 一千円</p> <p>資本的支出 三、四七九、三三六千円</p> <p>差引不足額 三、四七九、三三五千円</p>
--	--	--

月 別 売 上 げ 調 べ

単位 千円

月 別	売 上 高	月 別	売 上 高	月 別	売 上 高
52年4月	2,431,988	52年6月	2,220,047	52年8月	2,746,975
" 5月	3,211,573	" 7月	2,514,940	" 9月	2,588,482

昭 和 5 2 年 度 予 算

単位 千円

区 分	予 算 額				合 計	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 充 当 額	費 用 目 録		
収益的収入	第1款 モーターボート 競走事業収益	25,213,534	2,981,736	0	0	28,195,270
	第1項 営業収益	25,148,183	2,981,736	0	0	28,129,919
	第2項 営業外収益	65,351	0	0	0	65,351
	第2款 特別協賛競走事業収益	1,608,270	410,650	0	0	2,018,920
	第1項 営業収益	1,608,270	410,650	0	0	2,018,920
収益的支出	第1款 モーターボート 競走事業費用	22,967,409	2,411,496	0	0	25,378,905
	第1項 営業費用	22,917,406	2,411,496	0	0	25,328,902
	第2項 営業外費用	3	0	0	0	3
	第3項 予備費	50,000	0	0	0	50,000
	第2款 特別協賛競走事業費用	1,608,270	410,650	0	0	2,018,920
第1項 営業費用	1,595,344	410,650	0	0	2,005,994	
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0	0	1
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1
資本的支出	第1款 資本的支出	2,167,336	1,312,000	0	0	3,479,336
	第1項 建設改良費	127,335	80,000	0	0	207,335
	第2項 投資	1	300,000	0	0	300,001
	第3項 貸付金	2,030,000	932,000	0	0	2,962,000
	第4項 予備費	10,000	0	0	0	10,000



(1) 事業の概況

限りある資源を大切にすることが見直されている今日、一般家庭でも水道使用量が節約されています。したがって本年度上半期の料金収入の伸びが悪く、九月末日現在までの予算にくらべ九一・五四%の給水収益にとどまっています。

また五十二年度上半期の主な建設改良事業としては黒丸水系の電気計装設備を始め、坂口浄水場諸施設の改良整備、杭出津住宅及び本町仕切弁など老朽管の布設替え、松原地区水圧対策工事などの事業を実施しました。

なお今後の水道行政の問題としては、水資源の開発と漏水防止対策が大きな課題となっていますので、とりあえず漏水の防止に努めるとともに、計画的な建設改良事業の推進により、住民サービスに務めたいと考えています。

(2) 経理の状況

経理の状況は別表1、2のとおりです。

- (3) 企業債の現在高
企業債の現在高は別表3のとおりです。
- (4) 決算の状況
昭和五十一年度の決算は、例年になく冷夏などにより給水量の伸びが悪く、また高齢者退職に伴う退職手当の支払いに多額を要し、更に本年二月から三月にかけての大寒波による水道被害の復旧に多額の経費を要したため、六、八四五、一二五円の当年度純損失を生じました。
- 昭和五十一年度末の給水人口は五三、八九〇人で、前年度末より二、〇九〇人の増となり、給水戸数は一四、六八一戸となっています。
- なお配水量は別表4のとおりです。

別表1 収益的収入及び支出 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

区 分	予 算 額					予算執行額	予算執行率 %	
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額	合 計			
収益的収入	第1款 水道事業収益	426,673	4,650	0	0	431,323	210,606	48.83
	第1項 営業収益	425,770	4,650	0	0	430,420	207,513	48.21
	第2項 営業外収益	902	0	0	0	902	2,953	327.88
	第3項 特別利益	1	0	0	0	1	140	14,000.00
収益的支出	第1款 水道事業費	418,605	8,650	0	0	427,255	155,797	36.46
	第1項 営業費用	352,027	8,650	0	0	360,677	123,945	34.36
	第2項 営業外費用	65,577	0	0	0	65,577	31,852	48.57
	第3項 特別損失	1	0	0	0	1	0	0
	第4項 予備費	1,000	0	0	0	1,000	0	0

※ 当該年度の企業の経常的活動に伴い発生する収益及び費用

別表2 資本的収入及び支出 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

区 分	予 算 額					予算執行額	予算執行率 %	
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用増減額	合 計			
資本的収入	第1款 資本的収入	102,885	27,560	0	0	130,445	98,434	75.46
	第1項 企業債	1	0	0	0	1	0	0
	第2項 他会計負担金	4,500	0	0	0	4,500	0	0
	第3項 出資金	98,380	27,560	0	0	125,940	98,380	78.12
	第4項 他会計補助金	1	0	0	0	1	0	0
	第5項 工事負担金	1	0	0	0	1	0	0
	第6項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1	54	5,400.00
	第7項 寄付金	1	0	0	0	1	0	0
資本的支出	第1款 資本的支出	139,290	37,772	0	0	177,062	35,152	19.85
	第1項 建設改良費	123,160	37,772	0	0	160,932	27,644	17.18
	第2項 企業債償還金	15,130	0	0	0	15,130	7,508	49.62
	第3項 予備費	1,000	0	0	0	1,000	0	0

※ 施設の稼働によって住民にもたらされる受益の程度、住民に対するサービスの提供を維持するとともに将来の利用度の増高に対処して、経営規模の拡大をはかるために要する諸施設の整備拡充等の建設改良費に要する費用。

別表3 企業債明細書 (昭和52年9月30日現在) 単位 千円

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率%	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	S 36.10.30	20,000	466	9,309	10,691	20,000	6.5	S 62.2.1	大蔵省
"	37.5.31	62,000	1,355	26,014	35,986	62,000	6.5	62.2.1	"
"	43.3.1	10,000	298	4,314	25,686	30,000	6.5	73.3.1	"
"	43.7.20	20,000							
"	43.5.28	20,000	500	6,500	13,500	20,000	7.0	66.3.20	公営企業金融公庫
"	44.1.20	40,000	373	4,970	35,030	40,000	6.5	74.3.1	大蔵省
"	44.2.28	20,000	500	5,500	14,500	20,000	7.0	67.3.20	公営企業金融公庫
"	45.2.27	28,000	700	6,300	21,700	28,000	7.0	68.3.20	"
"	45.3.14	42,000	637	6,884	65,116	72,000	6.5	75.3.1	大蔵省
"	45.12.10	30,000							
"	45.8.31	18,000	450	4,050	13,950	18,000	7.0	68.3.20	公営企業金融公庫
"	47.3.27	40,000	308	2,901	37,099	40,000	6.5	77.3.1	大蔵省
"	47.3.20	20,000	500	2,500	17,500	20,000	6.7	70.3.20	公営企業金融公庫
"	49.9.30	28,000	0	0	28,000	28,000	7.5	79.9.1	大蔵省
"	49.10.21	22,000	0	0	22,000	22,000	7.7	74.9.20	公営企業金融公庫
"	50.3.20	4,000	222	666	3,334	4,000	9.0	59.3.20	親和銀行
"	50.3.29	95,000	0	0	95,000	95,000	8.0	79.3.1	大蔵省
"	50.3.29	41,000	0	0	41,000	41,000	8.2	78.3.23	公営企業金融公庫
"	51.3.30	22,000	1,200	1,200	20,800	22,000	8.6	61.3.30	親和銀行
"	51.3.25	206,000	0	0	206,000	206,000	7.5	81.3.1	大蔵省
"	51.3.30	88,000	0	0	88,000	88,000	7.7	79.3.20	公営企業金融公庫
"	52.3.25	28,000	0	0	28,000	28,000	7.5	82.3.1	大蔵省
"	52.3.30	41,000	0	0	41,000	41,000	7.7	80.3.20	公営企業金融公庫
合計		945,000	7,509	81,108	863,892	945,000			

別表4 配水量 (昭和52年4月~9月) 単位 m³

月別	配水量	一日平均配水量	月別	配水量	一日平均配水量
4	484,452	16,148	7	610,854	19,705
5	504,458	16,273	8	608,533	19,630
6	515,319	17,177	9	566,260	18,875